

大学生が聞いた
岐阜の企業
8選

Gifu Company 2021

2021(令和3)年11月

◆執筆

岐阜大学「地域産業と企業戦略入門：岐阜の企業を知る」
受講生24名

◆取材協力(五十音順)

(株)インフォアーム・(株)岐阜新聞社・(株)鈴木栄光堂
西濃印刷(株)・関信用金庫・大進精工(株)
PLANSEED(株)・Man to Man Animo(株)

◆編集

岐阜大学地域協学センター・岐阜県

◆発行

産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会

<事務局> 岐阜県商工労働部産業人材課

〒500-8570 岐阜市薮田南2-1-1

TEL.058-272-8406

大学生が聞いた
岐阜の企業
8選

Gifu Company 2021

就活生の君に届け!



産学金官連携人材育成・
定着プロジェクト推進協議会

岐阜大学全学共通教育科目
「地域産業と企業戦略入門」

はじめに

岐阜県には 独自の技術やこだわりを誇る さまざまな企業があります。

本冊子は岐阜大学で開講されている全学共通教育科目「地域産業と企業戦略入門：岐阜の企業を知る」の受講生24人が、特色ある県内企業を取り組み、その魅力を紹介するために作成しました。

4チームに分かれて取り組み、各チーム2社ずつ、合計8社の県内企業が紹介されています。

この冊子を手にされた方にも、岐阜県を拠点に多様な活躍をしている企業の魅力を感じていただき、将来の活躍の場としてももらえることを大いに期待しています。

CONTENTS

2	はじめに／目次
3	企業のここを知りたい！
〈企業紹介(五十音順)〉	
4	株式会社インフォファーム
6	株式会社岐阜新聞社
8	株式会社鈴木栄光堂
10	西濃印刷株式会社
12	関信用金庫
14	大進精工株式会社
16	PLANSEED株式会社
18	Man to Man Animo株式会社
20	企業インタビューを終えて (編集後記)

企業のここを知りたい！

企業の色

経営理念と意思決定

●経営理念

経営理念は企業の姿勢そのもの。企業を知るために最初に押さえるべきポイントです。理想と現実のギャップや、理念のために実行していることを聞いてきました。

●意思決定

就職したときに、自分の意見が通りやすい企業かどうかは大事だと思います。意思決定の仕組みや、何を重視しているのかを聞いてきました。

強みや独自性

●同じ業種の企業に勝つためには？

他社との違いや、その企業の戦略が分かれれば自分に合う企業かどうか考えやすいと思いました。

●独自性の生み出し方

その企業の色を出すためにどんな人材が求められているか、考えるヒントになると思います。

●独自の経営方法は？

分かりやすい企業の特徴は、企業選びの参考になります。

企業と人

求める人材

●人材育成の方法や工夫について

自分に合いそうな人材育成の仕組みなのか、自己成長できるのかを知りたい。教育がしっかりと働いています。

●どのような人材を求めているか

企業に必要とされる能力が何なのかは知りたいです。

●学生時代に経験した方が良いことや、取得すべき資格

学生時代の過ごし方を考えるヒントに。

働く環境

●休日について

趣味や家族の時間をちゃんと取れるかどうかは気になります。

●社員同士の仲は良いか

人間関係は気持ちの維持に大切ですよね。

●海外出張や単身赴任について

就職先を考えたとき、活躍の場の広がりや、家族との関係を考えるのに大事な要素だと思います。

企業と社会

他社との関係やつながり

●安定性

コロナのような有事の際、市場内でどのように連携し、乗り越えられるかが気になりました。

●競合・戦略について

企業同士、様々な競争がある中でどのように連携し、競合しているのか聞いてきました。

●海外とのつながり

厳しい競争の中、海外とのつながりはどのようにになっているのかを知りたいと思いました。

社会貢献

●社会貢献の内容

人や社会のためになることとして何を考え実施しているのか、そうした活動は前向きに実施されているのかを聞いてきました。

●地域とのつながり

やはり地域あっての企業だろうと考えました。企業が地域と関わることで地域も発展すると思うので、たとえば人材育成の面で連携はあるか、なども気になりました。

障がい者の可能性を切り開く企業

Man to Man Animo株式会社



企業 DATA

〒500-8074
岐阜市金町6丁目21番地
岐阜ステーションビル7階
〒456-0031

愛知県名古屋市熱田区神宮3丁目7番26号
たから神宮ビル6階
TEL.058-215-5511 / 052-678-3001
<https://www.animostyle.jp/>

創業 2004年10月
資本金 3,000万円
従業員数 30人
売上高 2億2,000万円

◆初任給 186,000円～
◆平均有給休暇取得日数 7.6日
◆年間休日日数 114日
◆2021年度採用者数 0人

事業 内容

WEB制作事業、システム開発・RPA事業、有料職業紹介・サテライトオフィス事業、ストレスチェックサービス事業、行政受託事業(障がい者・高齢者・外国人)



中島 貴弘さん
(入社9年目)

事業本部
岐阜市出身
名古屋商科大学卒業

林 映二さん
(入社17年目)

システム開発部
各務原市出身
関特別支援学校卒業

事業活動を通じて障がい者の自立支援と雇用促進を図ります。

障がい者の状況

現代は複雑化した社会に対応できない人たちが生きづらい世の中になっていて、発達障がいなどに焦点が当たるようになりました。一部の業務が人並みにできず責められてしまつた結果、二次障がいを発症するケースが多くなっています。しかし、周囲の人たちの適切な理解協力、働きやすい環境を整えることにより、職場で活躍している人は多くいます。



仕事内容

Man to Man Animoは障がい者雇用を行う特例子会社とよばれる会社です。「障がい者就労の機会拡充と自立支援」を経営理念として「障がい者の自社雇用の促進のための事業」、「他企業の障がい者雇用を促進するための事業」、「働きやすい環境にするための事業」の3つを行っています。具体的な事業は次の5つです。

WEB制作事業は、障がいがある人にもそれぞれの状況に合わせて行ってもらっています。

障がい者雇用に関わる行政受託事業では、特例子会社としてのノウハウを活かした企画を考えています。

障がい者サテライトオフィス事業では、障がい者雇用について採用支援から職域開拓までトータルでサポートしています。

ストレスチェックサービス事業では、現在義務化されたストレスチェックの計画・実施や、働きやすい職場づくり提案、従業員に対するセルフケアまで引き受けています。

アーカイブ事業では、書類の電子化を通して、快適なビジネス空間をつくりあげていけるように提案しています。

これらの活動を通じて、障がい者の就労支援をしています。

会社の環境

Man to Man Animoでは、従業員の働きやすい環境づくりに力を入れてきました。人のできないところを責めるのではなく、できることに目を向けて長所を伸ばしていくことに力を入れています。

例えば自閉症を持つある従業員はコミュニケーションを取ることが苦手ですが、表計算ソフトを扱うことが得意でアピリングで金メダルを獲得するほどの実力を持っています。そのため誰もが彼に一目おいています。また、コミュニケーションが苦手といつても、コミュニケーション能力を必要とする仕事を全くしないというわけではなく、今回のような取材の場にも対応しています。

他社に社員を派遣することもあるのですが、万が一社員が派遣先に対応できなかった場合はすぐに戻して、ストレスをためたり自信をなくさないようにケアしています。こうして誰もが自分のもつ能力を活かせるような環境づくりを目指しています。

子ども支援について

障がい者雇用に関する行政受託事業では、特例子会社としてのノウハウを活かした企画を考えています。

障がい者サテライトオフィス事業では、障がい者雇用について採用支援から職域開拓までトータルでサポートしています。

ストレスチェックサービス事業では、現在義務化されたストレスチェックの計画・実施や、働きやすい職場づくり提案、従業員に対するセルフケアまで引き受けています。

アーカイブ事業では、書類の電子化を通して、快適なビジネス空間をつくりあげていけるように提案しています。

という効果も期待できます。障がいによる負担を少しでも軽減するために取り組んでいます。

採用の方法

一般的な採用ではコミュニケーション能力や、様々な資格が求められる傾向があります。面接時間も短く、その人の一面しか見ることができません。できないところがない人を求める企業が多いです。

Man to Man Animoでは、その人のできるところを最大限に活かせる仕事への紹介や仕事内容を探します。

そのため、たくさんの会話や、実際に働いてみるなど多くの時間をかけて合ったことを探しています。

働く人の意見

Man to Man Animoでは様々なことをさせてもらえるため、自分がやりたいことを見つけることができます。体の状態を見ながらの勤務時間の配慮や、問題が起きた時にすぐに対応してもらえるなど、助け合いながらしっかり心に寄り添ってもらえるため、とても働きやすいと思います。

仕事では、講演などで「ありがとうございます」の声をもらった時や、日ごろから感謝の思いを受け取った時に、社会人としての役割を実感することができ、やりがいを感じられます。他にも、課題を自分で見つけ、その課題を解決できた時にもやりがいを感じ、仕事に前向きに取り組むことができます。

訪問時に、バリアフリー設備にはすぐに気づきましたが、障がい者の人々にとってはハード面のケアだけではなくソフト面のケアも一層大切だとおっしゃっていたことが印象に残りました。実際に働いている人たちからの声からも、働きやすい環境づくりがなされていることを知れ、とても従業員思いのすばらしい企業だと思いました。



取材した学生の感想

企業インタビューを終えて(編集後記)

今回のインタビューを通じて、岐阜県の企業の魅力を知れたことが非常に大きかったと思います。岐阜県出身ではないため、岐阜の企業についてあまり知らないのですが、企業の事業内容、働き方、求める人材、また実際に足を運ぶことで社内の雰囲気も知ることができ、充実した時間を過ごすことができました。就職活動をする上で企業をよく知るということが改めて重要だと思いました。

(地域科学部3年T.H.)

資料やホームページで企業について下調べを行った上で企業見学をさせていただきましたが、実際に現場に行くことでその場の雰囲気や下調べだけでは分からぬ企業の魅力について知ることができました。私は岐阜の企業について何も分からぬ状態でしたが、それぞれの企業に特徴があり、日々仕事に丁寧に取り組んでいたと知りました。貴重な体験をさせていただいたので、これから先に活かしたいと思います。

(教育学部1年H.O.)

今回の記事作成を行うにあたって、企業訪問はおもしろそうだと思う反面、社会の方にお会いするという緊張を感じていました。しかし実際にお会いしてみると、お忙しい中でも丁寧にご説明してくださったり、優しく対応してくださり、とても充実した時間でした。また、実際に企業に訪問しないと分からない、オフィスや仕事環境は2社を比べても全く異なっており、自分に合う企業の色を知ることが大切だと思いました。

(社会システム経営学環1年S.K.)

今回の取材を通して学んだことは企業の魅力についてです。取材前のホームページを見て調べる段階ではどのような企業で何を取り組んでいるかがイメージしにくかったのですが、実際に見学に行つたことによって仕事内容を見せてもらうことができ、どのような思いを持って仕事に取り組んでいるかが分かりました。特に障がい者雇用に関する問題に触れた内容について伺う機会は初めてだったので貴重な体験になりました。

(地域科学部3年K.T.)

今回の企業インタビューを終えて、企業に実際に向いて雰囲気を肌で感じることの大切さを改めて感じました。私が取材させていただいた企業は、地元密着を第1に考えているところでした。岐阜県を盛り上げていくためにお客様との信頼関係を築きながら様々な企業について知れたことで勉強や就活へのモチベーションにもつながったと思います。

(地域科学部3年A.S.)

今回の取材を通じて、単に企業の中身について知れただけなく、社員さんの本音や熱意を肌で感じられ、人生において視野を広げるためのいい経験になったと思います。また、いろんな企業について知れたことで勉強や就活へのモチベーションにもつながったと思います。

(工学部2年S.M.)

企業の記事を書くことを通じて一番印象に残ったのがPLANSEEDという企業でした。最初は何をやっている会社なのか分からなかったのですが、実際に取材に行ってみると中小企業を助けるための製品を作っているとてもよい企業ということが分かりました。ホームページだけでは分からぬことも実際に見てみることで分かることが分かったので、とてもためになりました。

(工学部2年Y.O.)

実際にインタビューを通して、パンフレットやネット情報だけでは分からぬ社内の雰囲気や社員さんの仕事への情熱を知ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。

各々の企業がオンラインを求めて創意工夫し、日々邁進していく私自身、鼓舞されました。今後は積極的に興味のある会社のインターンシップに行き、就職の参考にしたいと思いました。

(工学部1年T.N.)

企業について詳しく調査してから見学に臨みましたが、やはりホームページの情報だけではわからない社員さんの熱意や企業の雰囲気が伝わりました。特に私が訪問した企業は、学歴や能力ではなく経営理念が一致している人材を求めており、このような企業が持続的に成長していくのだろうなと感じました。

(応用生物科学部1年S.I.)

各々の企業が利潤を獲得するにはどうすれば良いかを考え続け、日々新しいアイディアを生み出し続けているという事実を知り、改めて社会の厳しさを実感しました。

どの企業も私たち学生に対して非常に誠実かつ丁寧な対応をして下さり、人と人とのつながりを大切にするという企業理念に誇りをもつた方々が働いていらっしゃるのだなと感銘を受けました。

(工学部1年M.I.)

実際に企業に足を運ぶことで、ホームページではわからず、自分が思っていたのとは違った、本当の会社の雰囲気や従業員の様子などを知ることができました。そのため、就職活動をするときは、積極的にインターンシップに参加し、自分の目で確かめることができます。また、今回取材を受け入れてくださった2つの企業とも、とても優しく丁寧に答えてくださり、働く環境や従業員の雰囲気が大切だということを知れてとても有意義な時間を過ごすことができました。

(社会システム経営学環1年A.N.)

企業を訪問して働いている社員さんの姿やオフィスを見て、社内環境、働きやすさについて知ることができました。パンフレットづくりにおいては、就活生向けのものとして、就活生にとって必要な情報は何か、どのようなことが知りたいのかを考えさせられました。そして自分自身についても、今後就活するにあたってとても貴重なものとなりました。

(地域科学部1年A.I.)

この授業を通して、岐阜新聞社と関信用金庫のように長年地域に密着してきた企業がどのように発展してきたのかが実際に話を聞いて分かりました。どちらの企業も人とのつながりを大切にしており、求める人材にふさわしい人でありたいと強く思いました。また、就活についても詳しくアドバイスを頂き、自分がやりたいことは何かを探し、自分と向き合うことで仕事をより好きになれることが分かりました。学生に堂々と話してくださる姿に憧れを抱き、私も誇りをもった仕事を見つけたいと思う素敵な機会でした。

(社会システム経営学環1年H.H.)

この授業を通して、岐阜新聞社と関信用金庫のように長年地域に密着してきた企業がどのように発展してきたのかが実際に話を聞いて分かりました。どちらの企業も人とのつながりを大切にしており、求める人材にふさわしい人でありたいと強く思いました。また、就活についても詳しくアドバイスを頂き、自分がやりたいことは何かを探し、自分と向き合うことで仕事をより好きになれることが分かりました。学生に堂々と話してくださる姿に憧れを抱き、私も誇りをもった仕事を見つけたいと思う素敵な機会でした。

(地域科学部1年I.K.)

自分にとっての「良い企業」を見つけるためには、積極的に情報収集を行つて、企業を分析し、自分なりのものさしをもつことが大切だと実感しました。なぜなら、見学した2つの企業とともにオンラインの付加価値を生み出すことを戦略にしていたからです。「長く続いている企業だから良いのではなく、その先を見据えて対応できているかが大切だ」という、ある取材先の方が話してくださった言葉が印象に残っています。取材計画から編集作業まですべて自分たちで行って、初めて知った魅力がたくさんありました。自分の感性を大切にして、さまざまな企業の魅力を吸収し、自分らしい働き方を選択したいと思います。

(地域科学部1年M.M.)

どちらの企業も堅いイメージがあつたのですが、実際に取材してみるととても和やかな雰囲気でアットホームな職場でした。また、従業員の人が働きやすいようにサポートをしていて、健康管理や有給制度などにも力を入れていることが分かりました。両方の企業が地域との関わりをとても大切にしており、岐阜をとても愛していて自分の仕事に誇りをもって働いていると感じました。お忙しい中、とても優しく対応してくださりました。また、就活について大切なことも教えていただいたので活かしていきたいです。編集をするときもどう書いたら伝わりやすいかを考えるこれが難しかったです。このインタビューを通してとても貴重な経験ができました。

大学生として社会に出る前に企業がどのような取り組みをしているのかをよく知ることができました。企業の方々から直接話してもらえるのはとても有意義な経験であり、自分が全く知らなかつた事実を多く知ることができました。今回の活動の経験を自分の将来についても活用していきたいと思います。

(地域科学部1年T.J.)

初めての企業に触れる機会で緊張していましたが、訪問した会社の方たちはとても優しく、あたたかな雰囲気で楽しむことができました。調べるだけでは感じることができない社員さんの思いなども聞けてよかったです。自分はこれからどのような企業で何がしたいかを考える良い機会となりました。

(地域科学部1年Y.H.)

実際に見ることでしか分からない企業の良さを肌で感じることができました。どの人も自分の会社に誇りをもって働いており、社員全員が1つの目標に向かって仕事をしており、私も将来このような企業で働きたいと思いました。1年生のうちからこのような体験ができる、とても幸運でした。この経験を今後の人生に活かしていきます。

(工学部1年M.M.)

どちらの企業も堅いイメージがあつたのですが、実際に取材してみるととても和やかな雰囲気でアットホームな職場でした。また、従業員の人が働きやすいようにサポートをしていて、健康管理や有給制度などにも力を入れていることが分かりました。両方の企業が地域との関わりをとても大切にしており、岐阜をとても愛していて自分の仕事に誇りをもって働いていると感じました。お忙しい中、とても優しく対応してくださいました。また、就活について大切なことも教えていただいたので活かしていきたいです。編集をするときもどう書いたら伝わりやすいかを考えるこれが難しかったです。このインタビューを通してとても貴重な経験ができました。

(社会システム経営学環1年R.S.)